

2. 経費支出概要書（経費内訳）
 (1) 経営相談支援事業

大東商工会議所
 (単位：円)

区 分	変更前			変更後			差額	
	事業所数/回数	算定基準	補助金額	事業所数/回数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
事業所カルテ・サービス提案	265	6,625,000		266	6,650,000		25,000	
支援機関等へのつなぎ	25	250,000		25	250,000		0	
金融支援（紹介型）	5	150,000		5	150,000		0	
金融支援（経営指導型）	90	3,600,000		90	3,600,000		0	
マル経融資等の返済条件緩和支援	0	0		0	0		0	
資金繰り計画作成支援	20	400,000		20	400,000		0	
記帳支援	25	625,000		25	625,000		0	
労務支援	35	700,000		35	700,000		0	
人材育成計画作成支援	3	60,000		3	60,000		0	
マーケティング力向上支援	7	140,000		7	140,000		0	
販路開拓支援	30	600,000		30	600,000		0	
事業計画作成支援	60	3,000,000		60	3,000,000		0	
創業支援	5	100,000		5	100,000		0	
事業継続計画(BCP)作成支援	1	20,000		1	20,000		0	
コスト削減計画作成支援	1	20,000		1	20,000		0	
財務分析支援	35	350,000		35	350,000		0	
5S支援	1	10,000		1	10,000		0	
IT化支援	43	860,000		43	860,000		0	
債権保全計画作成支援	1	10,000		1	10,000		0	
事業承継支援	3	60,000		3	60,000		0	
災害時対応支援	0	0		0	0		0	
フォローアップ支援	80	400,000		80	400,000		0	
結果報告	264	2,640,000		264	2,640,000		0	
小 計	—	20,620,000	20,299,055	—	20,645,000	20,310,331	25,000	11,276

(2) 専門相談支援事業

事業名	変更前			変更後			差額	
	支援日数	算定基準	補助金額	支援日数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
金融相談専門員	81	1,944,000		81	1,944,000		0	
税務支援	19	456,000		19	456,000		0	
金融支援	6	144,000		6	144,000		0	
専門家連携	10	240,000		10	240,000		0	
	0	0		0	0		0	
小 計	—	2,784,000	2,784,000	—	2,784,000	2,784,000	0	

※支援日数×24,000円。ただし、記帳支援のために税理士を活用する場合、事業所数×26,000円

(3) 地域活性化事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	9,644,763	別紙事業調書【変更後】のとおり	9,633,487		▲ 11,276

(4) 商工会等支援事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計		555,500		555,500		0

(5) 合計

	変更前		変更後		差額	
		補助金額		補助金額		補助金額
申請合計		33,283,318		33,283,318		0

小規模事業経営支援事業 地域活性化事業 変更理由書

八尾商工会議所

事業名

ビジネスチャンス発掘フェア2020

計画に対する
実績(数値)

支援企業
数(計画)

153

支援企業
数(実績)

支援
実績率

【参考】
参加者数

理 由

【変更の経過と理由】

2020年11月25日(水)、26日(木)にマイドームおおさかでの開催を予定しておりましたが「ビジネスチャンス発掘フェア2020」は、今後の新型コロナウイルス感染の収束が不透明の為、出展者・来場者等の安全や運営を総合的に勘案した結果、今年度の開催を中止させていただきたく存じます。

代替方法といたしまして、非対面型でのビジネスマッチング創出として、web上でのオンライン商談会へ開催方法を変更させていただきたく存じます。

「開催期間」

2021年1月12日(火) 10時 ~
2月26日(金) 17時 (延べ40日間)

「開催方法」

業種・業態の枠を超えた企業が誇る自慢の製品、技術、サービスをPRするとともに、オンライン上での対面商談を通じたビジネスマッチングの場としてご活用いただけるオンライン商談会として開催。

- ①製品等プロモーション映像制作(出展者の製品、技術、サービスなど)
- ②本事業ホームページ上で、製品等情報およびプロモーション映像公開
- ③出展者の自慢の自社製品等を掲載。
- ④オンライン上での商談機会を提供。非対面による商談実施

「支援企業数」 135社(変更後)

【支援効果】

新型コロナ渦において、積極的な訪問営業・面談が難しい状況になっています。しかし、中小・小規模事業者においては、事業継続のためにも販路開拓など営業活動は重要と考えます。

そこでオンラインによる商談機会を提供することで、以下が期待できると考えます。

- ・新型コロナ渦において、訪問面談が難しい状況でも、非対面で営業を継続できる。
- ・ネット回線と端末(パソコン、タブレット、スマホ等)があれば、訪問せずに遠隔地の顧客との商談も行える。
- ・新型コロナウイルス感染リスクの軽減。

【今後の改善方策】

出展者の搬出において、限られた時間内で全出展者が一斉に搬出を行うため、3密発生(搬出時におけるEV付近、地下搬入出口の密集)が発生するシーンがあります。

ガイドライン遵守に基づく出展者の感染拡大防止対応(時間割設定)の場合、搬出完了時間は深夜になることも考えられます。

他の大型展示商談会事業の搬出対応方法を参考にし、出展者の感染拡大防止および時間的負担にならない対応策を固め、2021年度の展示商談会事業の開催に繋げます。

【経費内訳】

「変更点」

- ・ビジネスセミナーおよび出展者交流会は、運営方法変更により中止します。